

# Great Walks



▲ミルフォードトラックのハイライト、マッキノン峠を越える

## NZを代表するロッジ泊まりのトレッキングコースへ

手付かずの森がそのままの姿で残るニュージーランド。自然の中に飛び込んでみれば、この国の本当の素晴らしさを実感できます。大自然の中のロッジに泊まりながら歩くトレッキングは、NZを楽しむ最高に贅沢な方法といえるでしょう。NZでは、数あるトレッキングコースの中でも特に眺望のよい9つのコースを厳選し、「Great Walks (グレート・ウォークス)」と呼んでいます。この中には世界的にも有名なミルフォード・トラックやルートバーン・トラックが含まれています。1日の入山者数を制限して自然環境を守りながら、人々が快適なトレッキングを楽しめるように設備の整ったロッジや美味しい食事を提供してくれるなど、日本の山小屋泊登山とはまったく趣の異なる山歩きをお楽しみいただけることでしょう。長い距離を歩くことに不安を感じる方もいるかもしれませんが、現地トレッキングガイドとツアーの仲間とともにトラックを完歩したときの達成感は格別です。ぜひアルパインツアーのロッジ泊まりのコースにご参加ください。



▲ゴール目指して参加者同士の交流も深まる



▲トラックを完歩して現地ガイドと喜びを分かち合う

### ミルフォード&ルートバーン・トラックの快適なロッジ



▲4～6名の相部屋の一例

●**お部屋**  
二段ベッドが備わる4～6名同室の共同部屋。男女別相部屋になります。ツアーリーダーより当日の部屋割りをご案内します。ベッドには掛布団と枕があり、各自で運ぶシーツを敷いてご利用ください。



▲手洗いの洗濯場と乾燥室があります

●**ロッジの設備・サービス**  
共同の温水シャワーにはタオル、シャンプー、リンス、ドライヤーの備え付けがあります。手洗い専用の洗濯場と洗剤絞り機があり、乾燥室で干せば夜には乾いています。着替えは最低限のセットで問題ありません。



▲お昼のサンドイッチ作り

●**お食事**  
温かい3コースの夕食にビールやワイン(有料)もお楽しみいただけます。お昼は好きな食材でサンドイッチ作り。チョコやクッキー、フルーツなどの行動食も準備してあります。休憩時にはガイドが温かい飲み物を用意しています。

## 憧れのミルフォード&ルートバーン・トラックへ

### コースガイド ミルフォード・トラック

#### 1日目 (約1.6km / 徒歩約30分)

朝、バスでテアナウへ。テアナウで昼食の後、バスでテアナウ・ダウンズへ移動し、さらにボートでテアナウ湖を渡って登山口へ。美しいプナの原生林の中を歩き、グレイドハウスへ。ロッジで、ともに歩く各国からの参加者が顔を合わせます。



▲テアナウ・ダウンズからボートに乗船(1日目)

#### 2日目 (約16km / 徒歩約6時間)

吊り橋でクリントン川を渡り、最初は川沿いに伸びる原生林の中のトレイルを歩きます。ヒレレ・フォールズ小屋でランチをとり、ボンボロナ・ロッジへ。後半は、翌日に越えるマッキノン峠を正面に見ながら、氷河が削ってきた雄大なU字谷の中を歩きます。



▲マッキノン峠を正面に雄大なU字谷を進む(2日目)

#### 3日目 (約15km / 徒歩約7時間)

ミンタロ湖までのゆるやかな登りの後、ジグザグの急登を経てマッキノン峠へ。U字谷が足下に横たわり、氷河を抱いた山々が迫ります。峠の山小屋で昼食の後、クインティン・ロッジまで一気に下ります。時間があればサザランド滝を往復(所要約1.5時間)。



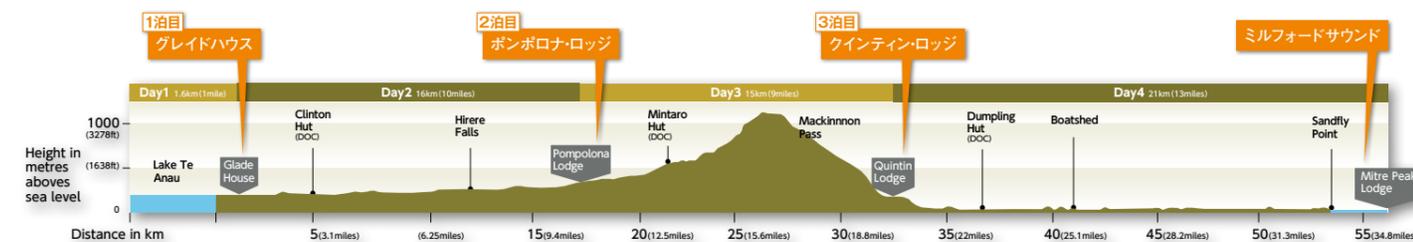
▲マッキノン峠付近からクリントン谷を振り返る(3日目)

#### 4日目 (約21km / 徒歩約7時間)

アーサー川に沿って、鬱蒼とした森の中の概ね平坦なトレイルを歩きます。美しい滝やシダが生い茂る森の姿を楽しみながら、ゴール地点のサンドフライ・ポイントへ。着後、船でミルフォード・サウンドへ。夕食後、完歩賞の授与式があります。



▲途中に現れるマックイ滝(4日目)



### コースガイド ルートバーン・トラック

#### 1日目 (約13km / 徒歩約6時間)

朝、クイーンズタウンを出発。テアナウを経由してディバイド峠からトレッキング開始。樹林帯を登り、美しい湿原や山々の展望が素晴らしいキー・サミットへ。ここを往復し、ハウデン小屋で昼食の後、イヤーランド滝を経てマッケンジー・ロッジへ。エミリーピークを倒影するマッケンジー湖はすぐ近くです。



▲水しぶきをあげて流れ落ちるイヤーランド滝(1日目)

#### 2日目 (約15km / 徒歩約7時間)

マッケンジー湖畔からジグザグに登り、オーシャンピーク・コーナーへ。氷河を抱くダーラン山脈と広大なハリフォード谷の大パノラマが続くハリス峠までの約3時間はコース中のハイライト。12月下旬からはコニカル・ヒルの往復が可能に。ハリス湖を見ながら広々とした谷を下り、ルートバーン・フォールズ・ロッジへ。



▲ダーラン山脈の展望を楽しみながら歩く(2日目)

▼ルートバーン・フラットを川の流れに沿って進む(3日目)



#### 3日目 (約10km / 徒歩約4時間)

樹林帯の中をルートバーン・フラットへと下ります。その後、いくつもの吊り橋を渡りながら、ルートバーンの流れに沿って下ります。途中、美しい河原で昼食をとった後、トレイルエンドでトレッキング終了。バスでグレンキーに立ち寄り、ガイドから完歩証を受け取った後、クイーンズタウンへ戻ります。

